

都道府県名：静岡県

【経営の概要】

作物：トルコギキョウ

生産者戸数は140戸で20ha・7億円の生産がある。8月中旬に定植する10月出荷から始まり、翌年6月まで連続出荷されるが、主力は冬～春出荷である。年1作の作型が主体だが、10～11月出荷のハウスでは2度切りや植え替えによって2期作の5～6月出荷が行われる。

【対策の内容】

○低温管理

これまで、定植直後から最低夜温18℃程度で管理されていたが、3年程前から低温管理への取り組みが始まり、現在は13～15℃が実用化している。

さらに昨年からは全期間または花芽分化時以外を5～8℃とする管理も試みられている。この場合、2期作はハウス内トンネル被覆を行う。

なお、低温管理によって花径の増大、着輪数の増加(ブラスチングの発生低減)などの品質向上効果も認められている。

【対策の実践効果】

低温管理(18℃一定から8℃一定に変えた場合の事例)

	取組前 (A)	取組後 (B)	B/A
燃料の種類と使用量	A 重油：20kℓ/10a	A 重油：3.5kℓ/10a	17.5%
加温に係る燃料経費① (100円/ℓ)	2,000,000円/10a	350,000円/10a	-
対策に係る追加経費②	-	トンネル資材： 25,000円 (全体面積の1/2)	-
①+②	2,000,000円/10a	375,000円/10a	18.0%

【今後の課題】

- ・ 在圃期間が長くなるので全体的な作型の見直しが必要
- ・ 2期作のトンネル内温湿度管理技術の検討
- ・ 適性品種の検討(品種によっては花型や花色が変化し、品質低下を招く)

【問合せ先】

静岡県産業部農林業局みかん園芸室技術指導監

電話：054-221-3607